

地域サポーターの想いをクラブに届ける
「大好き横浜F・マリノスWAON」発行決定
ご利用金額の一部がクラブの活動に役立てられます

このたび（公社）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属する「横浜F・マリノス」を運営する横浜マリノス株式会社と、Jリーグトップパートナーであるイオン株式会社（以下イオン）が提携し、サッカーを通じたホームタウンの地域振興に協働して取り組むこととなりました。

本提携の一環としてイオンは、11月23日（木）に横浜F・マリノスデザインの「大好き横浜F・マリノスWAON」を発行します。「サッカー大好きWAON」としては、40種類目となります。



<表面>



<裏面>

サポーターと、クラブ・ホームタウンをつなぐ

「大好き横浜F・マリノスWAON」

「サッカー大好きWAON」は、「いつもクラブを応援していきたい」というサポーターの想いをクラブに届けるお買い物カードです。サポーターはお買物や飲食などでの「WAON」の利用を通じて、シーズン中はもちろんシーズンオフ期間中もホームタウンの経済活性化やクラブの成長に関わることができます。「サッカー大好きWAON」のご利用金額の一部が、横浜F・マリノスのホームタウン活動[※]に役立てられます。

※ホームタウン活動とは・・・各クラブがホームタウンで取り組む、スポーツ振興や環境保全、教育機関との連携や交流イベントなどの地域振興活動

「大好き横浜F・マリノス WAON」の販売について

11月23日（木）より、横浜市・横須賀市・大和市のイオン及びイオンスタイル14店舗とマックスバリュエクスプレス横浜吉野町店とミニストップ阪東橋店、ミニストップ新横浜1丁目店の計17店舗で販売します。（発行手数料300円）

（一部取扱いのない店舗がございます。詳しくはWAONホームページ <http://www.waon.net/> をご確認ください。）

地域に根ざした活動を通じ、ホームタウンの活性化を推進します

横浜F・マリノスはホームタウンにおいて、サッカー普及事業や交流イベントの開催など、地域振興に向けてさまざまなホームタウン活動を行い、地域に密着した社会貢献を続けています。

またイオンは、これまでに全国の104の自治体と包括協定を締結し、自治体、地域の皆さまとともに地域経済活性化や観光振興、防災や環境保全などに取り組んでいます。

このたびの提携は、地域に愛される存在を目指してホームタウン活動を行っている横浜F・マリノスと地域に根ざした経営を通じて社会貢献を行うイオンがお互いの理念に共感し実現しました。

イオンは今後も、地域に密着し、地域に貢献する「サッカー大好きWAON」の理念に共感いただけるクラブとの提携を進めてまいります。

イオンはJリーグを応援しています

イオンは2015年7月、小売業グループとして初めて（公社）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）とトップパートナー契約を締結しました。これは、Jリーグの「地域に根ざしたスポーツクラブ」を核としたスポーツ文化の振興活動が、地域に根ざし地域社会に貢献するというイオンの企業理念と合致したことによるものです。2017年も地域を元気にする取り組みをともに進めてまいります。

【ご参考】

イオンの電子マネー「WAON」について

- ・累計発行枚数：約6,780万枚（2017年10月末現在）
- ・利用可能箇所：約36万6,000箇所（2017年10月末現在）
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約21万4,000箇所
- ・発行手数料：1枚300円（税込）
- ・チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円）
- ・ポイント特典：ご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイントが貯まります。
WAONポイントをWAON（電子マネー）に交換すると、
1ポイント＝1円相当で使うことができます。